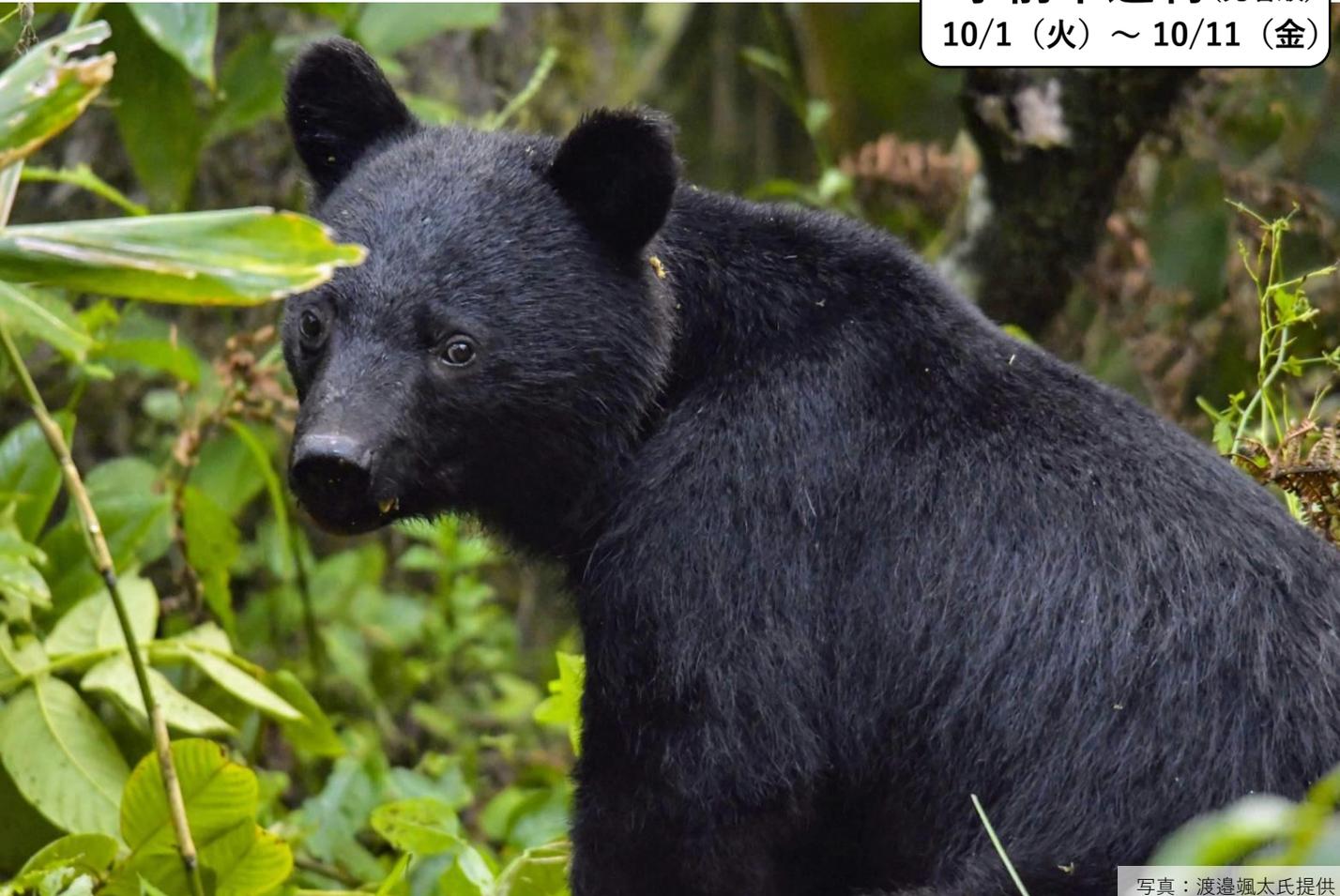


野生動物を調べる — その方法と実践 —

事前申込制 (先着順)

10/1 (火) ~ 10/11 (金)



写真：渡邊颯太氏提供

日本列島は大陸から海で隔てられた島であることから独自の進化が起こり、多くの固有の野生動物が暮らしています。日夜多くの研究者が調査を続けていますが、まだまだ分からないことだらけです。野生動物の多くは夜行性であったり、人を見ると逃げてしまいます。そんな彼らの生態をどのようにすれば解明できるのか。

本講座では、野生動物を調べるために行われている、様々な調査方法について詳しく紹介します。

講師

中川 裕太

山形県立博物館
学芸員 (動物)

モモンガやヤマネなどの樹上生齧歯類の研究を大学・大学院で行い、卒業後はツキノワグマやニホンジカ、ニホンザルなど野生動物の保護管理に従事。2024年より山形県立博物館で学芸員(動物)として勤務。好きな動物はリス・ネズミの仲間とサル、コウモリ、ツキノワグマ。



- お申し込みはQRまたはHPから
- 会場：山形県立博物館 講堂
- 申し込み期間：10/1 (火) ~ 10/11 (金)
- 参加費無料

お問い合わせ：山形県立博物館 講座担当係 TEL：023 - 645 - 1111

